

淀川水系流域委員会殿

2008.6.2

佐川克弘

京都府利水計画関連の河川管理者との質疑応答結果報告

河川管理者に^{より}送る私の質問に対する回答によって京都府利水計画の理解が深まり、その問題点もかなり分かってきました。しかし下のとおり私の質問に対してまともに回答していないものもあります。特に別途意見書を提出済みですが「一日最大給水量は需要予測水増しの温床です」（意見書No. 1037）から、正しい一日最大給水量を把握することは喫緊の課題です。流域委員会が正確な実態を把握され、その事実に基づいて京都府利水計画に対する意見を集約されることを期待いたします。

重要な質疑応答を以下に報告いたします。

Q：H15の府営水道の一日最大給水実績は144,016m³とあります。

他方「公営企業の概要」（京都府企業局発行）H17年度版によると

宇治浄水場	69,600 (8/4)
木津浄水場	33,443 (2/1)
乙訓浄水場	33,510 (7/2)
合計	136,553

※（ ）内は発生日

府営水道全体の一日最大給水実績は136,553m³以下となるはずですが、両者は何故食い違っているのでしょうか？正しい答えを教えてください。

A：H16/10の検討においては、京都府において受水市町毎の水需要予測を実施しており、144,016m³はH15年の受水市町毎の一日最大供給実績を積み上げたものです。

※私が求めた「正しい答え」には答えてくれていない。そこでつぎのQ&Aとなります。

Q：H15.8/4の木津浄水場と乙訓浄水場の給水実績は？

A：河川管理者において、日々の給水量の実績については把握しておりません。

※回答どおり、河川管理者は日々の給水実績は把握していないかもしれませんが、しかし京都府営水道の一日最大給水量を記録した可能性が大きいH15.8/4なのだから（その気があれば）京都府に問い合わせなくてもよいのではないのでしょうか。そこで次のQとなりました。Aは本日現在未着です。

Q：H12.7.23、H13.7.28、H14.7.31、H15.8.4、H16.7.19における3浄水場の取水実績は？

A：未着。

淀川水系流域委員会殿

河川管理者に下のとおり質問中です。

近畿地方整備局河川部殿

2008. 5. 29

佐川克弘

京都府営水道の取水実績に関する質問

お手数をかけますが、下表の空欄の取水実績を教えてください。(単位= m^3 /日)

	H12. 7. 23	H13. 7. 28	H14. 7. 31	H15. 8. 4	H16. 7. 19
宇治浄水場					
木津浄水場					
乙訓浄水場					